

第5次中期経営計画

経営理念

農を守り暮らしを支え、地域社会に貢献し、組合員・地域住民から信頼されるJAを目指します。

第5次中期経営計画の方針と目標

(平成25年4月1日から平成28年3月31日まで)

基本方針

地産地消を基本とした次代につなぐ地域農業の振興と、安全・安心で良質な農産物提供に取り組み、総合性を活かした事業活動により組合員・地域住民のくらしの活動支援を図り、経営の健全性・信頼性の向上に取り組みます。

基本目標

- 持続可能な地域農業の振興
- 総合性を発揮した地域社会づくり
- 次世代へつなぐ組織基盤の強化
- 経営基盤強化への取り組み



第5次中期経営計画では、第4次中期経営計画の進捗状況、JA全国大会・JA大阪府大会等の組織協議内容を踏まえ、各組織代表者等からの意見を参考に平成24年9月10日から平成25年3月21日までの間、部会・委員会により検討を行いました。

第5次中期経営計画の課題

I. 持続可能な地域農業の振興

地産地消を基本とした次代につなぐ地域農業の振興、安全・安心で高品質な農産物提供、営農指導及び販売の多様化、農地の多面的機能の発揮に取り組みます。

II. 総合性を発揮した地域社会づくり

総合性を活かしたくらしの活動と、食農教育活動に取り組みます。

III. 次世代へつなぐ組織基盤の強化

組合員との結びつき、広報活動強化による新たなファンづくり、経営を担う人材の確保と育成に取り組みます。

IV. 経営基盤強化への取り組み

組合員・利用者等の各種ニーズへの対応、リスク管理の強化と各事業の伸長に取り組みます。